キャラクター名
黒咲白望（クロサキ・シロミ）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ オルクス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	超高校級のゲーマー
オプショナル		年齢	16	性別	女
覚醒	渇望	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	姉妹	経験	古強者	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	2	1	0			3
精神	2	0	0			2
社会	2	0	0			2

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：			芸術 :ゲーム	3		知識 :ゲーム	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ：UGN幹部	
情報収集チーム	
コネ：手配	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：起源種	P	N		
"かつての妹"篠原依澄	P 尽力(表)	N 隔意		
"好敵手"春日恭二	P 連帯感(表)	N 敵愾心		
"シナリオロイス"伊車修二	P 尊敬(表)	N		
PC間ロイス	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P：	5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
解放の雷/EAp.38	3	4	メジャー	視界	単体	自動		
効果： C値-1(下限値6)/攻撃力+[LV*2]								
領域の加護/EAp.100	3	2	メジャー	視界	単体	自動		
効果： 次のメジャーの攻撃力+[LV*2]								
要の陣形/EAp.97	1	3	メジャー		3体			
効果： 対象を3体に変更/1シナリオLV回								
強化の雷光/EAp.38	5	2	メジャー	視界	単体	自動		
効果： シーン中ダイス+LV個/戦闘移動+5m								
領域の声/EAp.101	1	1	メジャー					
効果： 判定のダイス+[LV+1]個								
テレキネシス	★							
効果： あっ1ゾｒ…ダイスが不可解な動きを！？								
仕組まれた幸運	★							
効果： クリティカル連発魔神。								
タッピング＆オンエア	★							
効果： ワイヤレス通信。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「任務？　……ダルい（PSVitaから顔を上げずに）」
「だから今回の敵は……あ、ちょいタンマ。フィーバー入った。……ん、……ちょっと今話しかけないで」

▼コンボ：投じられし見えざる賽〈デストラクティブプログラム〉
　～79：《解放の雷》+《領域の加護》+《強化の雷光》+《要の陣形》/3人/攻撃力+12、シーン中ダイス+5個
80～99：《解放の雷》+《領域の加護》+《強化の雷光》+《要の陣形》/3人/攻撃力+16、シーン中ダイス+6個
100～：《解放の雷》+《領域の加護》+《強化の雷光》+《要の陣形》/3人/攻撃力+20、シーン中ダイス+7個

かつては《アタックプログラム》《バリアクラッカー》を駆使する射撃型のUGNチルドレン…だった。
中学に入った頃からネトゲにハマり、ソシャゲに手を出し、ボドゲ会に参加するようになり…。
気がついたらUGNで身につけた知識・技術よりゲーム知識・技術の方が上回っていた。解せぬ。

ゲーム機を通して領域を調整・書き換え、ワイヤレス通信で因子を飛ばして味方を支援する。そーれバイキルトー。
え？　いや私は今PSVitaで地球を防衛するのに忙しいんで。

---▼以下はセッション中特に出すつもりのないチラ裏▼---

同じくUGNチルドレンの妹・篠原依澄がいるが、幼い頃に離別している。
両親の離婚により、依澄は母親に、白望は父親に引き取られた。
一度親に内緒で会いに行こうとしたことがあるが、その際に妹がレネゲイドウィルスに感染・暴走してしまった。